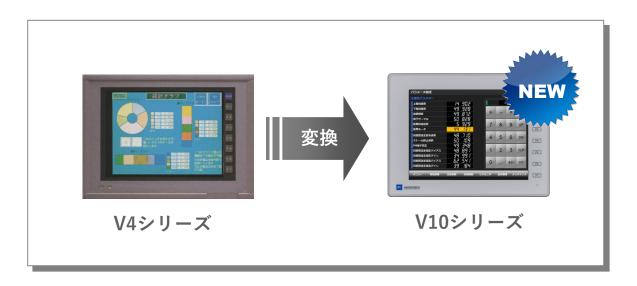


# MONITOUCH

## V10リプレイスガイダンス 【V4シリーズ編】



- 置き換え推奨型式一覧 P2
- 作画ソフト P5
- **■** 画面データの変換 P5



#### ■置き換え推奨型式一覧

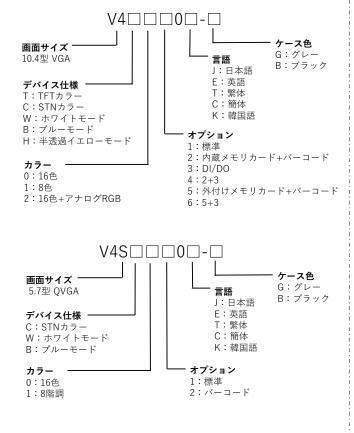
V4シリーズからV10シリーズへの置き換え型式一覧です。ご使用のV4シリーズ型式をご確認の上、選定してください。

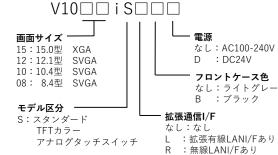
サイズ	V4型式	
912	グレー	ブラック
10.4型 VGA	V4Txxxx-G	V4Txxxx-B
	V4Cxxxx-G	V4Cxxxx-B
	V4Wxxxx-G	V4Wxxxx-B
	V4Bxxxx-G	V4Bxxxx-B
	V4Hxxxx-G	V4Hxxxx-B
5.7型 QVGA	V4SCxxxx-G	V4SCxxxx-B
	V4SWxxxx-G	V4SWxxxx-B
	V4SBxxxx-G	V4SBxxxx-B

V10型式			参照
ライトグレー	ブラック		参照
V1010iS	V1010iSB		<u>P3</u>
V10に5.7型はありません。			
サイズ、解像度が同じTS2060iをご使用 ください。			-

<sup>※</sup> 置き換え推奨型式は、使用上の制約が少ない型式を記載しています。推奨型式以外への置き換えも可能です。お客様のシステムに合わせて選択ください。

#### 型式詳細







#### ■V4→ V10 Standard

V4とV10 Standardは、画面データの解像度が異なります。

 $V4:640 \times 480 \rightarrow V10:800 \times 600$   $\vdash y \vdash$ 

解像度が同じ本体に置き換える場合は、V9Liteをご使用ください。

V4の画面データをV10に変換する場合は、自動リサイズ機能をご使用ください。レイアウトのずれが発生した場合は手 動で修正してください。

パネルカット寸法が異なります。オプションのパネルアダプタを使用してください。



V4



V1010iS

#### ハード仕様

項目		V4	
外形寸法 WxHxD (mm)		328.0 x 240.0 x 97.0	
パネルカット WxH (mm)		317.0(+0.5/-0) x 229.0(+0.5/-0)	
表示デバイス		TFTカラー/STNカラー/ホワイトモード ブルーモード/半透過イエローモード	
表示色		16色/8色	
解像度		640 x 480 ドット	
タッチスイッチ		マトリックス	
通信I/F	シリアル	D-Sub25pin x1 : RS-232C / RS-422/485 端子台:RS-422/485	
	バーコード	D-sub9pin x1: RS-232C **6	
ストレージ		専用メモリカード ※6	
RGB出力		1CH **8	
電源		AC85~265V	

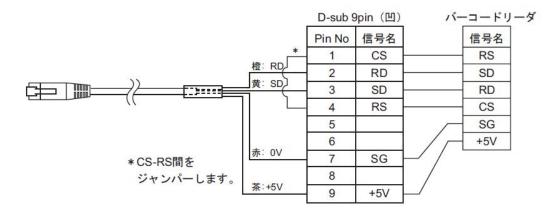
V10 Standard			
303.8 x 231.0 x 53.8			
289.0(+0.5/-0) x 216.2(+0.5/-0) **1			
TFTカラー			
1,677万色 **2			
800 x 600ドット **3			
アナログ **4			
D-Sub9pin x1: RS-232C / RS-422/485 **5 モジュラー8pin x2: RS-232C / RS-485			
モジュラー8pin x2 : RS-232C **7			
SDカード/SDHCカード/SDXCカード USBメモリ			
開発中 2025年春 発売予定			
AC100~240V			

 <sup>※1</sup> 取付パネルアダプタ「PAD-V610」を使用して取付可能です。P4参照。
 ※2 ピクチャ、3Dパーツ、リモートデスクトップのみ、その他は65,536色表示。
 ※3 解像度がSVGAになります。画面データ変更時、自動リサイズ機能をご使用ください。レイアウトのずれが起きた場合は手動で修正してください。
 ※4 V10本体で、画面上の2点押しはできません。画面とファンクションスイッチとの2点押しに変更が必要です。
 ※5 既存のDsub25ケーブルを流用する場合は、弊社変換ケーブル「D9-D25」をお求めください。端子台をご使用の場合は、「TC-D9」をお求めください。
 ※6 V4xx□0 (□: 2,4,5,6) のみ
 ※7 弊社製ケーブル「V6-BCD」をお求めいただき、MJ←→Dsub9ピン変換ケーブルを作成してください。結線図はP4参照。



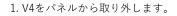
#### ■バーコード MJ←→Dsub9ピン変換ケーブル結線図

V4からV10に置き換える場合、弊社製ケーブル「V6-BCD」をお求めいただき、以下のMJ←→Dsub9ピン変換ケーブルを作成してください。



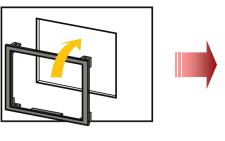
#### ■取付パネルアダプタ(PAD-V610)

V4シリーズパネルカットにV10を取り付ける際に使用します。

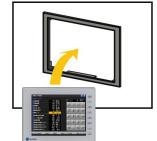




2. 取付パネルアダプタを取り付けます。



3. V10本体を取り付けます。





#### ■作画ソフト

本体	作画ソフト	os	転送ケーブル <sup>※1</sup>
V4	V-SFT-5	Windows Vista (32bit, 64bit) Windows 7 (32bit, 64bit) Windows 8 (32bit, 64bit) Windows 8.1 (32bit, 64bit) Windows 10 (32bit, 64bit) Windows 11 (64bit)	・GD-CPVケーブル <sup>※2</sup> ・V-CPケーブル 弊社製 (MJ~Dsub9) + ADP25-M 弊社製アダプタ
V10	V-SFT-6 Ver.6.2.0.0以降		・USBケーブル (USB mini-B〜USB-A) ・LANケーブル <sup>※3</sup> ・V-CPケーブル 弊社製 (MJ〜Dsub9)

- %1 V10はSDカード/USBメモリ、V4xx $\square$  ( $\square$ : 2,4,5,6) は専用メモリカードによる画面データの転送も可能です。
- 32 ケープルは自作することも可能です。配線は34シリーズの『ハード仕様書』を参照してください。 33 V10のLANポートはAuto-MDIXに対応しています。HUB の有無に関係なく、ストレートケーブル / クロスケーブルの使用が可能です。

#### ■画面データの変換

V-SFT-6 (Vシリーズ用作画ソフト)で、V4→V10データ変換できます。

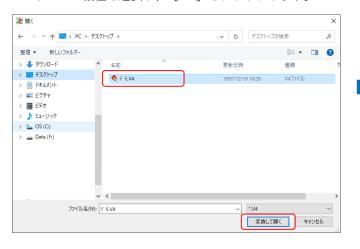
#### ■変換手順

- 1. V-SFTを起動し [開く] 、または [ファイル] の [開く] をクリックします。 画面データファイルをV-SFT-6にドラッグしても起動できます。 この場合手順4.に進みます。
- 「開く」ダイアログでファイルの拡張子を[.V4]に変更します。 2.





- 3. V4シリーズの画面データファイルを選択し、[変換して開く]をクリックします。 [編集機種選択] が開きます。
- 4. V10シリーズの機種を選択し、 [OK] をクリックします。







- 5. 右のダイアログが表示される場合があります。 プリンタを接続しない場合:はい プリンタを接続する場合:いいえ をクリックします。
- 6. 右のダイアログが表示される場合があります。 「はい」をクリックします。
- 7. 解像度の異なるデータを変換した場合は、 右のダイアログが表示されます。 パーツを拡大する場合:はい パーツを拡大しない場合:いいえ をクリックします。





はい(Y) いいえ(N)

※メモリカード内のデータ変換が 必要です。 『メモリカードモード変換』 マニュアルを参照してください。

配置されたアイテムをスクリーンサイズに合わせて東更しますか?
 来更すると元に戻すことができません。
 来更する最近にパックアップを取ってください。

8. 以下のダイアログが表示される場合があります。 [はい]をクリックすると、エラーチェックウィンドウで使用不可の機能・設定が確認できます。 [対処方法]を確認の上、修正してください。

変換前のV4データでも同様の警告メッセージが出ている場合は、そのままご使用いただいても影響ありません。



9. V-SFT上にV10シリーズ用に変換された画面データファイルが 表示されます。名前を付けて保存します。



V10データに変換後、V4データに戻すことはできません。 V10本体で動作確認の上、ご使用ください。

### 発紘電機株式会社 www.hakko-elec.co.jp

東京 TEL 03-5767-6160 大阪 TEL 06-7166-7380 広島 TEL 082-504-6605 九州 TEL 092-262-7886

石 川 TEL 076-274-6911 富 山 TEL 076-422-1887 福 井 TEL 0776-21-5232

コールセンター TEL 0120-128-220 E-mail gijyutsu1@hakko-elec.co.jp